

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム シルバピアーズⅡ

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	1	事業主が理念をさらに深く語り、職員と意思統一を堅固に出来る環境にしていきたい。特に新しく採用された方がいる時ほど、そのような場を設けて頂きたい。	あきらめから希望へ・笑顔とチームワーク・限りなきプラス思考の3つの理念に基づいて介護を共有し、日々の中で話し合い、介護につなげる。	組織として日々の中で話し合いを行い、実践につなげているかどうかの確認を個々の会議の中で行う。 新人職員に対しては、理念に基づいての研修を行い、全職員一丸となる様にする。	6ヶ月
2	4	実際の状況下で運営会議を開催して、その間近の現場の中で見聞きし、意見をストレートに聞く耳を持って対応すれば、さらに改善がスムーズに図れるのではないだろうか。	運営推進会議を行うにあたり、現場の意見や地域住民の声を取り上げ検討し、よりよい運営推進会議が行える様にする。	日々の仕事の中での思いや考えが、意志表示出来る様な職場環境を作り、又、地域の方などには茶話会を設けて、意見を聞いて行く。	6ヶ月
3	6	実際に職員も身体拘束をしてみて、利用者の身になって考えて頂きたい。	身体拘束ゼロへの取り組みに向けて再度見直し、身体拘束をせずに行う、ケア3つの原則に沿ったケアを目指す。	身体拘束委員会の在り方を見直すと共に、身体拘束委員が中心となって身体拘束を体験し、身体拘束ゼロを目指す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。